

消防総合訓練・地震災害対応訓練

11月26日(火)に、倉敷ダム管理所の消防計画に基づいて、消防総合訓練が実施されました。これは、全職員に、防火・防災思想の普及を図るのが目的です。

また同日、地震災害対応訓練も実施されました。地震災害発生時の対応を相互確認し、取るべき行動、ダム管理所勤務者の初動、各点検の内容を理解し行動できるようになることを目的としています。

消防総合訓練



消火器取り扱い訓練



避難誘導



消火栓ホースでの消火



地震災害対応訓練



ITVにて状況確認



漏水状況確認



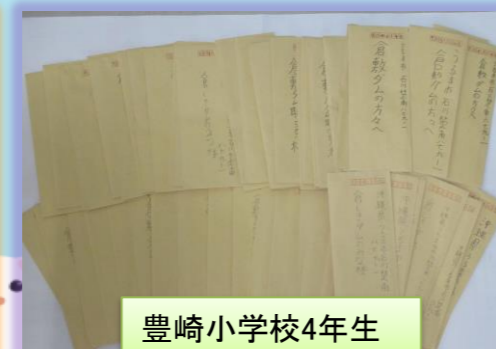
本ダム堤体点検

施設見学に訪れた小学校4年生のみなさんから素敵なお手紙をいただきました!(^_^)!

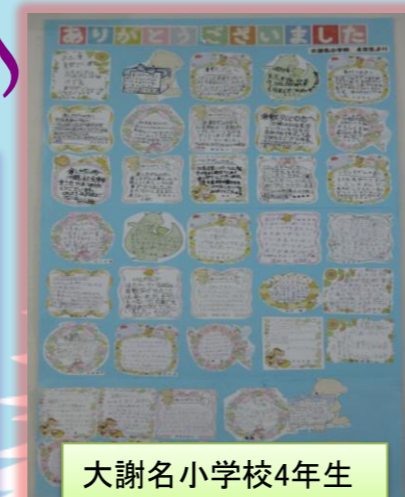
お手紙ありがとう♪



仲西小学校4年生



豊崎小学校4年生



大謝名小学校4年生

倉敷ダム



2025

謹

賀

新

年

倉敷ダム

第 127 号
令和 7 年 1 月
中部土木事務所
倉敷ダム管理所
TEL 938-9325
FAX 939-8923



明けましておめでとうございます

令和7年を迎えるにあたりまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年も県内外及び外国からの多くの皆様が、倉敷ダムに足を運んでいただき、また、倉敷ダムの管理運営に対し、ご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、昨年は、前年からの少雨傾向により県内のダム貯水率が低下し、制限給水の話も出る中、倉敷ダムにおいても2月には貯水率が50%を下回り、非常に厳しい状況のなか、4月からの継続的な雨により徐々に回復し、6月には100%まで回復しました。

近年、気候変動に伴う自然災害の激甚化、頻発化により、全国各地で人命や社会経済への甚大な被害が生じており、沖縄県においても6月の梅雨前線による大雨被害、11月の線状降水帯による記録的な大雨により、本島北部の豪雨災害などが発生し、あらためて、ダム管理者として「治水対策」の重要性を痛感した1年でした。

倉敷ダムは、引き続き「洪水調節」「流水の正常な機能の維持」「水道用水の開発」を目的として、県民の生活に貢献し、加えて、中部圏域の憩いの場として、利用者の皆様が快適にご利用いただけますよう、ダム施設の環境維持等、管理所職員一同、業務に取り組んでまいります。

令和7年、皆様のご多幸とご健勝を祈念いたしますとともに、引き続き倉敷ダムへのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和7年 1月
主幹 島尻 聡